allcinema

空の大怪獣　ラドン（1956）

RODAN

メディア 映画
ジャンル 特撮
製作国 日本
色彩 Color
時間 82分
初公開日 1956/12/26
映倫 G

【解説】
　九州の阿蘇山にある炭坑で、坑道に巣くう巨大なヤゴ・メガヌロンの幼虫による犠牲者が発生した。事件を調査する河村は、その怪物をもしのぐ、巨大な怪鳥の姿を目撃する。その怪鳥・ラドンこそ、各地で相次ぐ災害の元凶だったのだ。その音速を超える飛翔速度はソニックブームを起こし、街はまたたくまに壊滅していく。そして、自衛隊の圧倒的な火力によってラドンを追いつめたかに思われたとき、もう一体のラドンが現れたのだった……。
　強風によってバラバラと倒壊していく建物は、まさに本物と見まがう迫力。発端の奇怪な事件から、巨大な怪獣の予兆、都市の崩壊と、ストーリーもサスペンスとスピード感に富み、第一級の娯楽作品に仕上がっている。クライマックスのラドンの最期は、過熱したピアノ線が切れた事による偶然の演出と言われているが、それ以外のシーンは考えられないほど完成度が高い。橋の下をくぐる戦闘機のシーンなど、さりげない特撮が縦横に利いた傑作。

【登場怪獣】ラドン／メガヌロン

【クレジット】

監督	本多猪四郎	
製作	田中友幸	
原作	黒沼健	
脚本	村田武雄	
	木村武	
撮影	芦田勇	
美術	北辰雄	
編集	岩下広一	
音響効果	三縄一郎	
音楽	伊福部昭	
特技監督	円谷英二	Eiji Tsuburaya
アクション	手塚勝巳	
	中島春雄	
特技	渡辺明	
	城田正雄	
	向山宏	
	坂本泰明	
出演	佐原健二	河村繁（炭坑技師）
	平田昭彦	柏木久一郎（古生物学者）

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

田島義文	井関（西部新聞記者）
松尾文人	葉山
草間璋夫	須田
山田巳之助	大崎
小掘明男	西村警部
村上冬樹	南
高木清	水上医師
三原秀夫	航空自衛隊司令
津田光男	幕僚武内
千葉一郎	警察署長
熊谷二良	田代巡査
今泉廉	石川（地震研究所技師）
門脇三郎	同僚
白川由美	キヨ（炭坑事務員）
河崎堅男	常さん
如月寛多	捨やん
中谷一郎	仙吉
榊田敬二	多平
緒方燐作	五郎（キヨの兄）
鈴川二郎	由造（炭坑夫）
黒岩小枝子	看護婦
大仲清治	若い男
中田康子	若い女
宇野晃司	新聞記者
水の也清美	
岡豊	
大川時生	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.